



10 手摺



ツールの呼び出し方

メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「手摺」のアイコンを選択します



手摺のアイコンを選択します


作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置を反時計回りにクリックして手摺を配置します



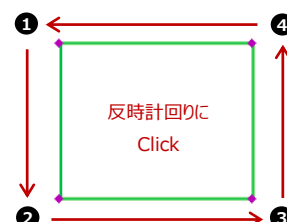
1 手摺形式で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3  をクリック後、反時計回りに配置します

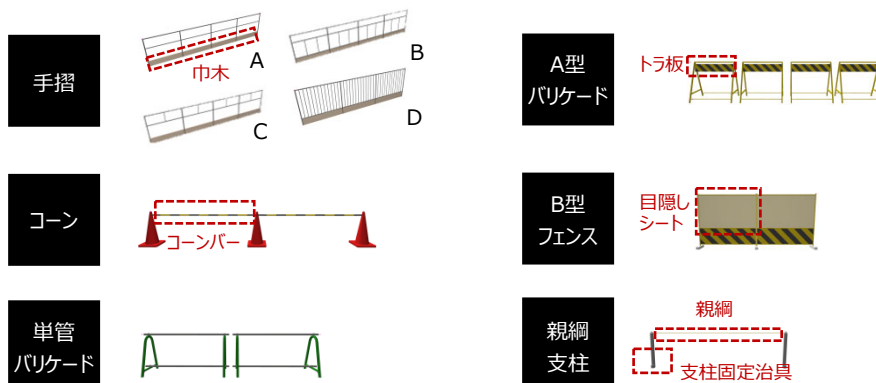
4 を入れると手摺の巾木やコーンのコーンバーなどが表示されます

< 3 反時計回りに配置 >



※時計回りに作成すると、巾木等に を入れた際に、仮囲の控え、親網支柱の支柱固定治具の向きが外側になります

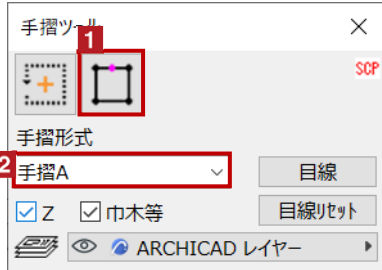
< 4 巾木等の手摺形式別の表示例 >



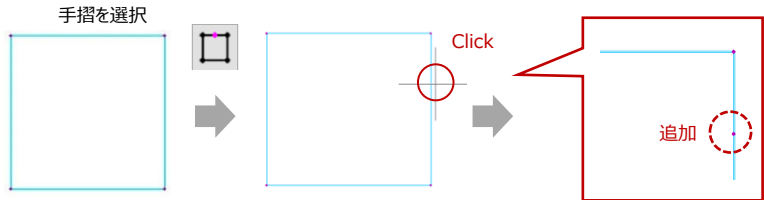


編集方法

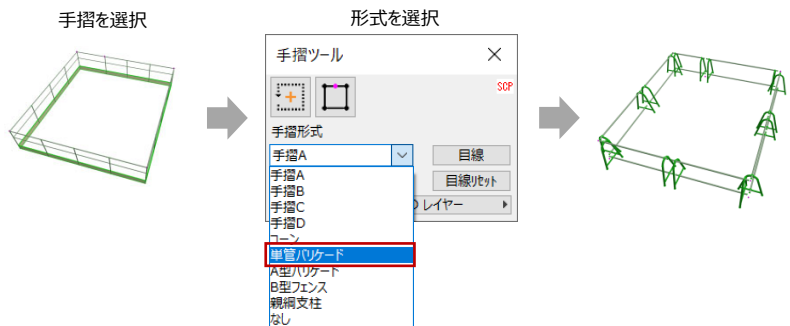
配置した手摺の形式変更が可能です



1 頂点の追加
変更したい手摺を選択し、 をクリック後、頂点を追加したい位置をクリックします



2 手摺の形式変更
変更したい手摺を選択し、手摺形式を変更します

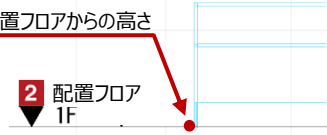


設置基準

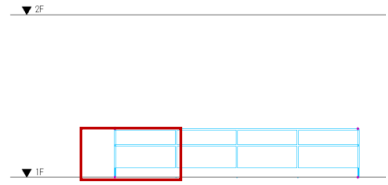
手摺オブジェクトの設置基準高さは、オブジェクトの下端です



1 配置フロアからの高さ



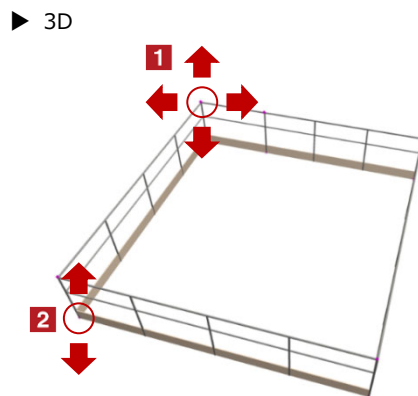
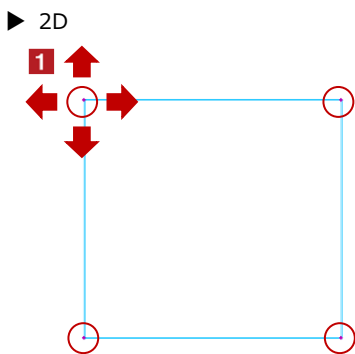
2 配置フロア 1F



手摺の長さ・高さ変更

Hotspotをクリックすると、手摺の長さ、高さの個別の変更が可能です

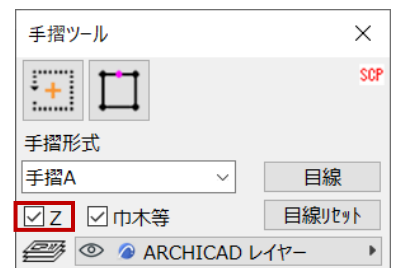
赤のHotspotをクリック→パレットの「頂点を移動」で手摺の長さ、高さ変更が可能です



1 手摺の長さ変更

2 手摺の高さ変更

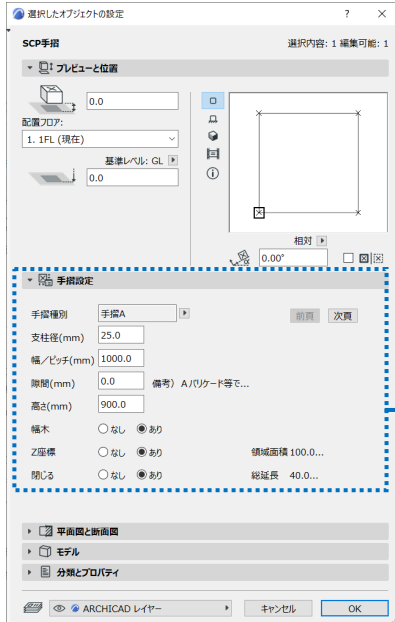
Zにを入れると手摺の足元に表示されるHotspotで、頂点の高さ方向の変更が可能になります



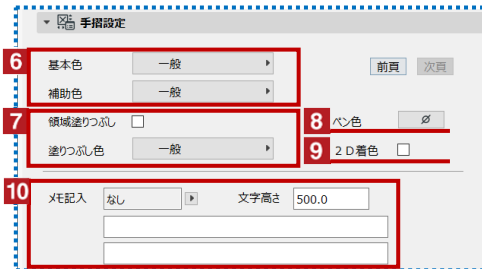


オブジェクトの設定

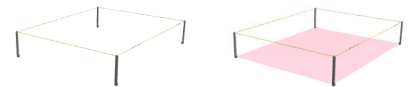
配置した手摺を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



- 1 手摺種別の切替
- 2 手摺の寸法設定
- 3 巾木の設定
- 4 端点の高度変更
- 5 閉じる
[あり]にすると始点と終点をつなぎます

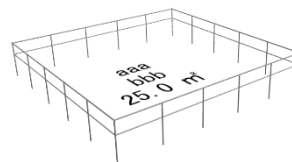
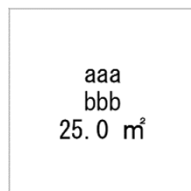


- 6 手摺の材質設定
- 7 手摺の領域塗りつぶし
手摺の内側に塗りつぶしを作成します



- 8 2D画面上の手摺の描画色設定
- 9 2D画面上の手摺りの着色

- 10 メモ記入の設定
メモの記入、面積の表示ができます。



変更したい手摺を選択し、手摺ツールのウィンドウの[目線] をクリックすると表示方向を変更できます
[目線リセット] でデフォルトの位置に戻ります

